

## レスキューロボットコンテスト 2022

# 別添 3 Rev.22R-01

<作業対象>

目次

A.	障害物.....	3
A. 1.	テストフィールド内障害物.....	3
A. 2.	撤去対象となる障害物.....	3
B.	ブレーカ.....	4
C.	ガス栓.....	4
D.	支援物資.....	4
D. 1.	支援物資詳細.....	4
D. 2.	支援物資提供範囲.....	5

## A. 障害物

### A. 1. テストフィールド内障害物

以下に、テストフィールド内における障害物の代表的なものをあげる。なお、この他に実際の家具などを模擬した形状のものを利用する場合もある。

1. 棒状障害物

断面 12mm×12mm ～ 45mm×45mm

長さ 100mm ～ 600mm

質量 30g ～ 800g

材質 木材、金属または樹脂

2. 板状障害物

大きさ 150mm×150mm ～ 300mm×300mm

厚さ 2mm ～ 6mm

ただし、補強材の取り付け部分では最大厚 30mm となっている。

質量 100g ～ 700g

材質 木材

3. 箱状障害物（タンス、ベッドの様な形状をした障害物あり）

大きさ 70mm×210mm ～ 450mm×450mm

厚さ 100mm

質量 30g ～ 1000g

材質 スチロールまたは木材

### A. 2. 撤去対象となる障害物

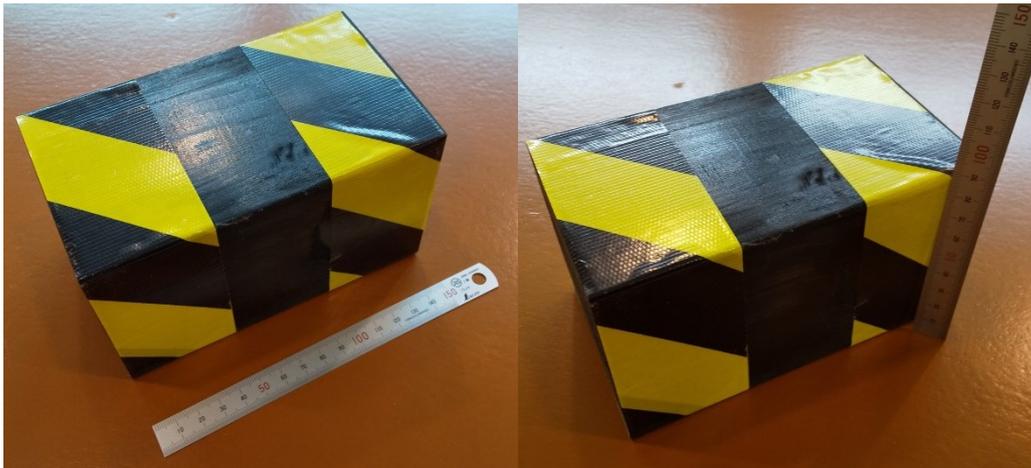
障害物除去タスクにおける撤去対象となる障害物は、下記サイズと写真の木材とする

断面 90mm×90mm

長さ 150mm

質量 400g ～ 600g

材質 木材



## B. ブレーカ

レスコン 2022 では、実施しない。

## C. ガス栓

レスコン 2022 では、実施しない。

## D. 支援物資

### D. 1. 支援物資詳細

「支援物資提供」に用いる「支援物資」の形状は以下のとおりである。  
コントロールルーム内には救助を担当するレスキューダミーと同じ数の支援物資が置かれている。ミッションメンバーはコントロールルーム入場後、支援物資をロボットに搭載させることが出来る。また、ロボットの操作により支援物資を搭載しても問題はない。

支援物資 諸元

- 断面  $50 \pm 5 \text{ mm} \times 50 \pm 5 \text{ mm}$
- 高さ  $70 \pm 5 \text{ mm}$
- 材質 木材

- 色 チームサイドの色

図 D.1 にイメージおよび寸法を示す。

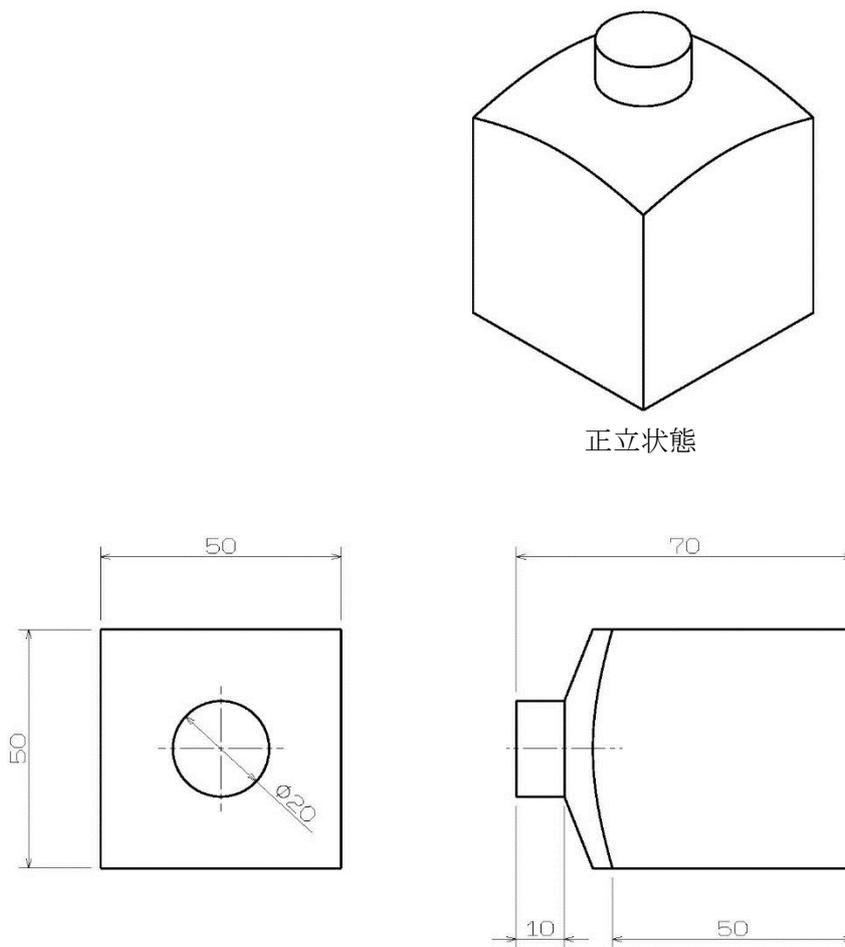


図 D.1 支援物資のイメージおよび寸法

## D. 2. 支援物資提供範囲

支援物資はレスキューダミーのいるブロックに正立状態で置かれることで、支援物資の提供とみなされる。支援物資提供が完了するとミッションポイントが発生し、レスキューダミーに対応するヒーリングインデックスに反映される（反映される内容は、規定第2部参照）。提供が完了した支援物資は以後使用することができない。